

令和7年度

富士宮市立学校給食センター

そろそろ夏本番!!暑さに負けないからだ作り



★ 暑い時期こそ「栄養バランス」はやっぱり大切!

夏は、厳しい暑さにより食欲がなくなったり、疲れやすくなったりします。熱中症や夏バテ予防に は、「規則正しい生活」と「栄養バランスのよい食事」がとても大切です。



めん料理は具だくさんがおすすめ!

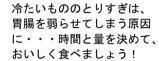
夏に食べやすいそうめんなどのめん類は、たんぱく 質やビタミンが不足しがち。

肉や野菜、きのこなど好きな食材をプラスして栄養 バランスを整えましょう!

給食のめん料理にも色々な食材が使われています。今月は、肉や野菜 がたっぷり入ってスパイスの効いた「カレー南蛮」がでます。

冷たいもののとりすぎには注意!







☀「夏野菜」を食べよう!

夏野菜は、水分やカリウムなど、体内の熱気を逃がしてくれるはたらきがある栄養素を多く含ん でいます。特に夏は、暑さで汗とともにビタミンやミネラルが外に出てしまうため、夏野菜を食 べてしっかり栄養をとりましょう。給食では、Aコ-ス 17日、Bコ-ス 18日、中コ-ス 22日に夏野菜を たっぷり使った「夏野菜カレー」がでます。おたのしみに!





なす





パプリカ



えだまめ







きゅうり

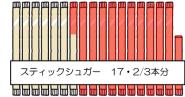
★「ごまめな水分補給」を忘れずに!

トマト

夏は、たくさん汗をかくことで体の中の水分がどんどん失われていきます。「のどが渇いたな」と 感じる前に早めの水分補給を意識しましょう。

また、スポーツドリンクは運動時には良いですが、飲みすぎると糖分のとりすぎになります。 おやつと同じように、時間と量を決めて飲むようにしましょう。





ジュース (果実飲料) 500mL/砂糖相当量約53g



スティックシュガー 10・1/3本分

スポーツドリンク 500mL/砂糖相当量約31g



1日の砂糖の摂取量の目安は、 $20g(スティックシュガー 6 \cdot 2/3本分)です。料理にも砂糖が使われ$ ているので、おやつや飲み物でとれる砂糖の量はもっと少ないです。食事とのバランスも考えなが ら、適量をとるように心がけましょう。

しよう!